

前回協議会の補足資料

目 次

1. 第2回協議会のご意見と対応.....	1
2. 危険を感じた場所（主体別）.....	2
3. 商店街へのヒアリング調査.....	5

1. 第2回協議会のご意見と対応

第2回協議会におけるご意見のうち、下表の事項について、次ページ以降に整理した。

表 1-1 第2回協議会のご意見（一部抜粋）と対応

資料	項目	意見	対応（案）
資料2 アンケート 調査の結果 概要	危険を感じ た場所	・「危ないと思うところ」については、自転車、歩行者、自動車の誰からの目線なのかを明らかにできると問題の内容が明らかになる。	・危険指摘箇所について、主体別（自転車、歩行者、自動車）に再整理した。
資料5 自転車ネッ トワーク整 備対象路線 の検討	安全性に配 慮すべき路 線	・商店街について、いま通行規制しているところを抽出しているが、ほかの商店街はどうするのか？ ・商店街とコミュニケーションをとりながら、ご検討いただければと思う。	・区内6箇所の商店街を対象に、ヒアリング調査を実施した。

2. 危険を感じた場所（主体別）

1) 自転車乗車中

- ・自転車乗車中についての指摘は、幹線道路（第一京浜（新馬場駅～青物横丁駅周辺）、第二京浜（戸越駅周辺）、26号線通り）のほか、大井町駅周辺や目黒駅周辺などで10件以上と多くみられる。

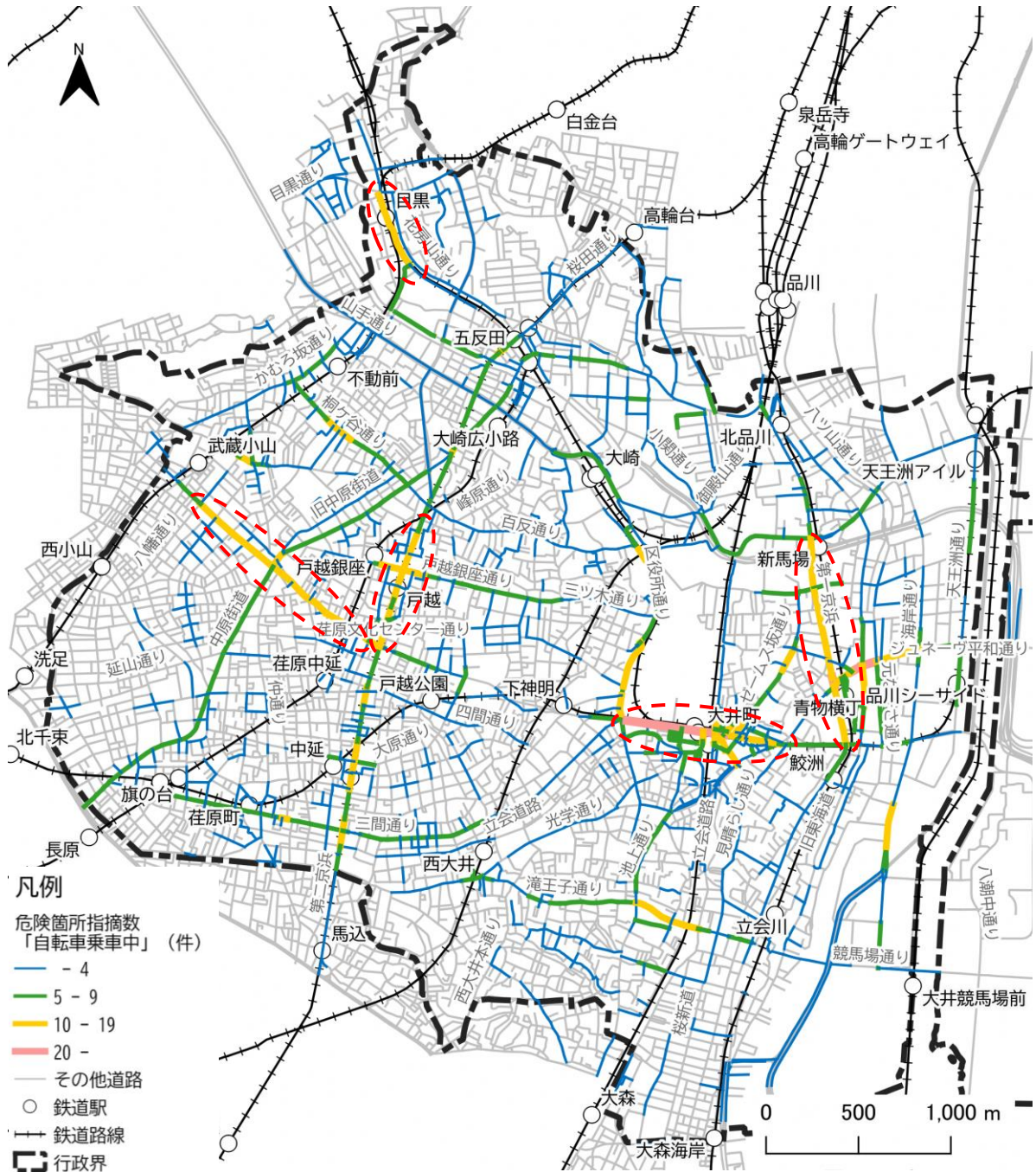


図 2-1 危険を感じた場所（自転車乗車中）

2) 歩行中

・歩行中についての指摘は、商店街（戸越銀座、武蔵小山）や百反通り、大井町駅周辺などで10件以上と多くみられる。

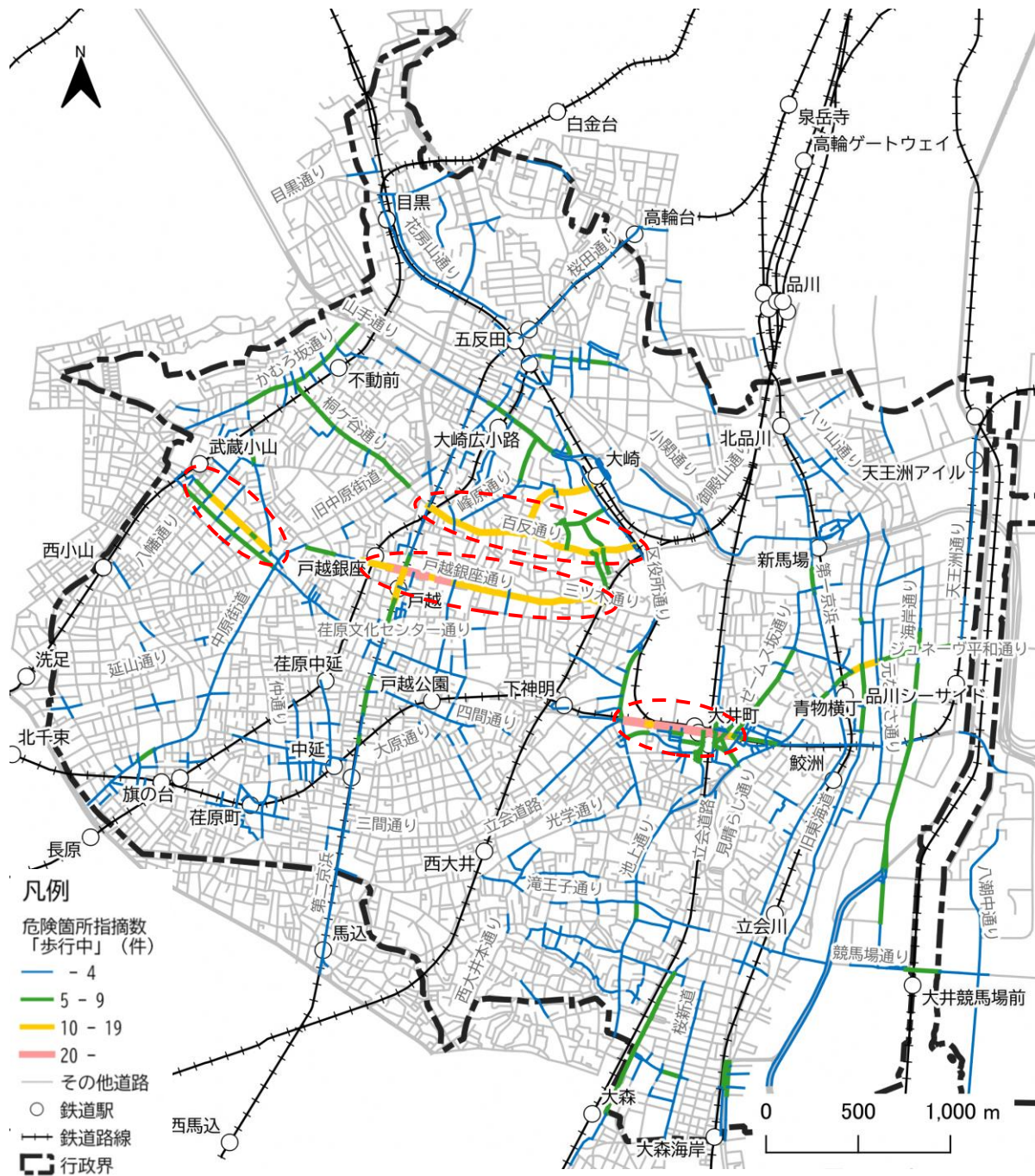


図 2-2 危険を感じた場所（歩行中）

3) 自動車乗車中

・自動車乗車中についての指摘は、戸越銀座商店街や百反通りなどで10件以上と多くみられる。

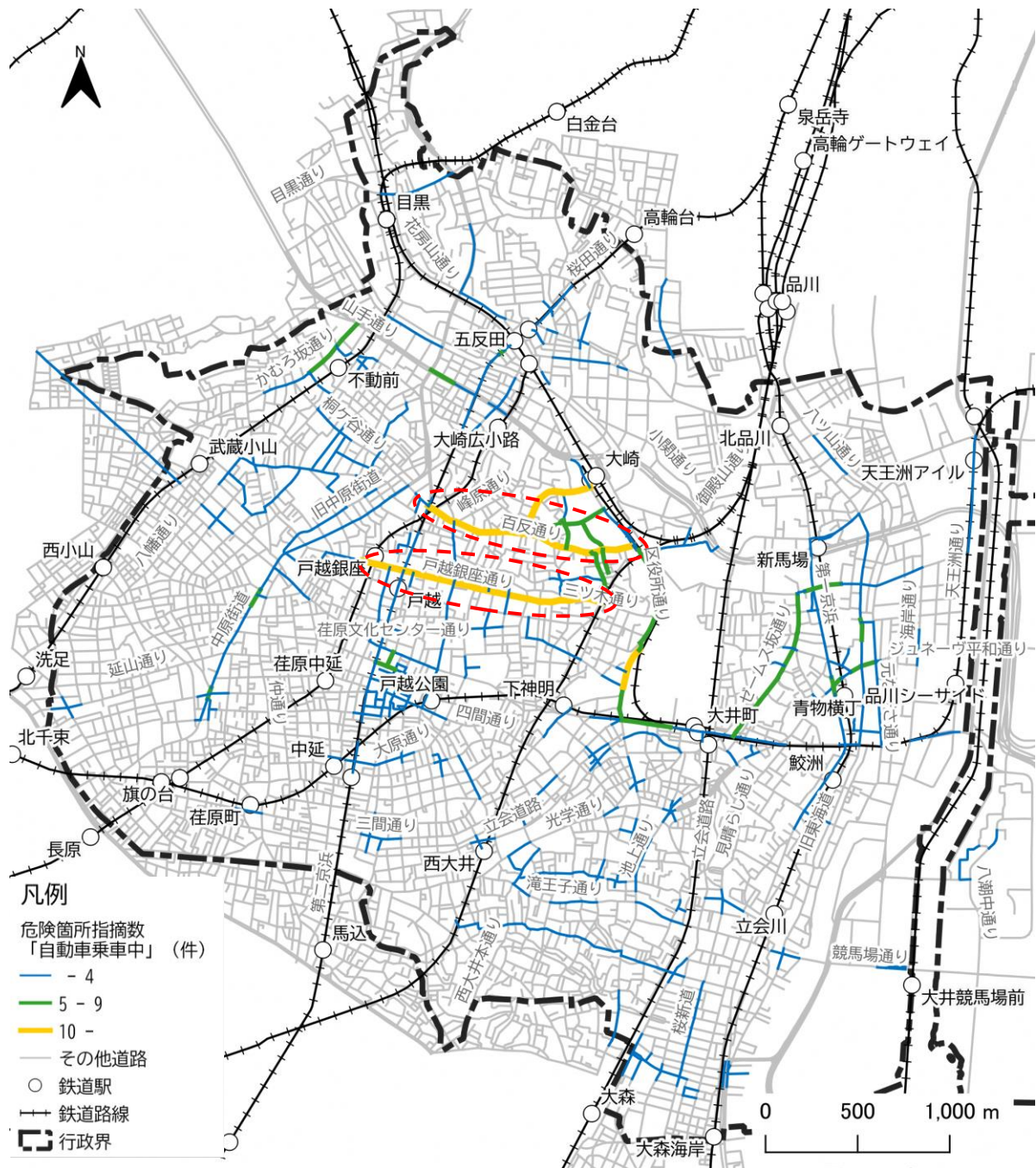


図 2-3 危険を感じた場所 (自動車乗車中)

3. 商店街へのヒアリング調査

1) ヒアリング対象・実施日

ヒアリングを実施した商店街及びヒアリングの実施日を以下に示す。

ヒアリング対象	実施日
中延商店街振興組合	令和5年4月20日
武蔵小山商店街振興組合	令和5年4月25日
戸越銀座商店街連合会	令和5年4月26日
荏原町商店街振興組合	令和5年4月26日
NPO法人まちづくり大井	令和5年4月27日
青物横丁商店街振興組合	令和5年4月27日

2) ヒアリング項目

ヒアリング項目を以下に示す。

表 3-1 ヒアリング項目

問	内容	項目
1. 自転車の現状について	現在、貴商店街における、自転車に関する現状をお聞かせください。	1) 駐輪場について 2) 放置自転車について 3) 自転車の通行について 4) シェアサイクルについて 5) その他
2. 自転車の受け入れに対するお考えについて	自転車の受け入れについて、貴商店街のお考えをお聞かせください。	1) 駐輪場について 2) 自転車の通行について 3) シェアサイクルについて
3. 自転車に対する取り組みについて	自転車に対する、貴商店街の取り組みや今後の予定をお聞かせください。	1) 現在の取り組み状況について 2) 今後の取り組み予定（計画・構想）について
4. その他	その他、自転車に対するご意見・ご要望等があれば、お聞かせください。	-

3) ヒアリング結果

(1) 自転車の問題点について

現在、貴商店街において、自転車に関して問題・課題と感じていることをお聞かせください。

■駐輪場について

- ・商店街として駐輪場を整備しているのは、武蔵小山商店街のみ。
- ・区の条例等に基づき、各店舗で駐輪場を整備している。
- ・駐輪場が整備されている店舗に止めて、他の店舗で買い物をする人もいる。
- ・利便性が悪かったり、小規模店舗で駐輪場が整備されていなかったりするため、放置自転車が発生している。

■放置自転車について

- ・商店街利用者は店舗の前に止めることが多く、放置自転車の課題はどの商店街も認識している。
- ・店舗の前にスペースがあっても、商品の陳列に使用しているため、道路上に止めている場合がある。
- ・一部商店街では、車両通行止めの時間帯には、道路の中心に止めるという利用者意識が定着しており、自然発生的に駐輪場ができている。

■自転車の通行について

- ・複数の商店街で自転車の事故が発生しており、危険を指摘する意見も多かった。
- ・自転車を買い物カートのように利用する人もいるが、押し歩きでも事故が発生している。
- ・中延商店街や武蔵小山商店街では自転車通行禁止の時間帯を設け、商店街による注意喚起も実施している。
- ・「自転車で移動できるから来てもらえる」という意見や、長大な商店街では、押し歩きの推奨が難しいという意見もあった。
- ・坂道によりスピードが出やすいといった地域特性の課題もある。

■シェアサイクルについて

- ・一部商店街においては、シェアサイクル利用者も多い。

(2)自転車の受け入れに対するお考えについて

自転車の受け入れについて、貴商店街のお考えをお聞かせください。

■駐輪場について

- ・武蔵小山商店街を除くいずれの商店街も、駐輪場の必要性については認識しているものの、場所や費用の面から商店街での整備は難しいという考えで、実際の整備には至っていない。

■自転車の通行について

- ・既に通行規制を行っている商店街は引き続き通行規制、現在自転車が通行できる商店街は引き続き通行可とする考えとなっている。
- ・通行可となっている商店街についても、自転車の事故による危険性は認識しつつも、利便性の観点から通行規制には踏み切れていない。

■シェアサイクルについて

- ・ほとんどの商店街が、シェアサイクルポートの設置について前向きだが、併せて利用してもらうための工夫も必要という指摘もある。

(3)自転車に対する取り組みについて

自転車に対する、貴商店街の取り組みや今後の予定をお聞かせください。

■現在の取り組み状況について

- ・武蔵小山商店街では、自転車に対する取り組みを実施している一方、その他の商店街では、特に進行している取り組みはない。

■今後の取り組み予定（計画・構想）について

- ・都市計画道路用地の駐輪場としての暫定利用、斜め置き等、自転車の止め方の工夫による駐輪スペースの確保、地下機械式駐輪場、複数店舗共同の駐輪場の整備等、アイデアを持っている商店街が多いが、いずれも具体的な計画には至っていない。
- ・武蔵小山商店街では、商店街所有の駐輪場について改善を検討している。

(4)その他

その他、自転車に対するご意見・ご要望等があれば、お聞かせください。

- ・ルール・マナーの啓発やまちづくりと一体となった取り組みについての指摘が多い。
- ・そのほか、行政等関係者との連携、自転車の通行抑制、路上放置の影響低減策等について指摘がある。